## 見つけよう! 発信しよう! いわての知財!

## 先行技術調査支援事業のご紹介

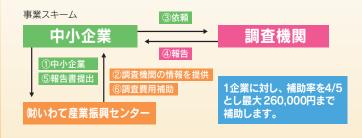
自社で開発した技術を特許権により保護することは重要なことですが、既に他社によって権利化されている可能性が考えられます。 研究開発にかかる経費や時間、労力を無駄にしないためにも事前に先行技術調査を行うことは非常に重要です。

当センターでは、先行技術調査にかかる支援を下記の内容により実施いたしますので、是非ご利用ください。

支援内容● 本事業では、先行技術調査に要する費用について、1企業に対し年1回のみの利用、補助率を4/5とし、最大260,000円 まで補助いたします。申請の手順については下記スキームの手順を想定しております。

> ※本事業は、先行技術調査実施による知財戦略の構築を目的としている為、申請書・報告書には知財戦略を記入していただき、 その内容により支援の可否を判断いたします。

対象企業● 岩手県内に事業所があり、中小企業支援法第2条に規定する中小企業者



- ① 企業が当センターに申請書を提出します
- ② 当センターが先行技術調査を行っている機関の情報を提供します
- ③ 企業が調査機関に調査の依頼をします
- ④ 調査機関から報告書を受け取ります
- ⑤ 当センターに報告書を提出します
- ⑥ 提出して頂いた後、調査費用の補助をいたします

お問い合わせ・お申し込み先

喇いわて産業振興センター 新事業・研究開発支援グループ 担当/佐々木 TEL.019-631-3827 ホームページURL http://www.joho-iwate.or.jp/(ホームページから申請書のダウンロードが可能です)

## いわて知的財産権セミナー 2008開催のご案内

知的財産の普及及び知的財産の保護と活用を促進するため、昨年に引き続き「いわて知的財産権セミナー | を開催します。 受講料は無料です。

お問い合わせ・お申し込み先

関いわて産業振興センター TEL 019-631-3827/岩手県工業技術センター TEL.019-635-1115

	講座名	対象者	講師	内 容(予定)	場所	開催時期	講義時間
経営者コース	知財経営総論① 〜知財経営の必要性 と実践に向けて〜	経営者、 創業者、 実務者、 県・市町村・ 商工団体・ 農林水産団 体等職員	弁理士・経営者	【弁理士】 ・知財経営とは何か ・知財経営の必要性とそのメリット ・紀曽戦略と知財活用・共同研究による知財活用 【県内企業経営者】 ・県内企業における知的財産の活用事例紹介	工業技術 - センター 大ホール	9月19日	13:30
	知財経営総論② 〜知財活用と知的資産 経営の基礎知識〜		弁理士等	【弁理士】 ・知財の評価 ・公的支援を利用した知財活用の事例紹介 【未定】 ・知的資産経営の取り組みについて		10月3日	
中級コース	商標のトラブルを防ぐために 〜日本・中国でのブランド戦略の留意点〜	経営者・研究開発者・ 実務者	弁理士	・商標制度概要 ・商標の権利の及ぶ範囲 ・中国でのブランド確保の留意点 ・最近の判例事例 【演習有り】	工業技術 - センター 小ホール	10月17日	13:30 -
	特許明細書作成 〜強い明細書作成を 目指して〜		弁理士	・明細書の役割 ・作成上の要件 ・審査基準 ・明細書のチェックの視点 ・弁理士とのコミュニケーション 【演習有り】		10月31日	
特許情報	演習 (初級)	初級者	中嶋特許情報活用支援	· 特許検索 (実習) · 商標検索 (実習)	県内各地	未定	未定
活用コース	演習 (中級)	IPDL 経験者		· 分類検索 (実習) · 外国特許検索 (実習)	盛岡近郊	未定	未定